

【資料1】

第3回聖籠町総合計画審議会
資料

前回審議会の意見等を踏まえた 修正点について

聖籠町総合計画審議会事務局

1 第2回総合計画審議会・委員からの意見を踏まえた修正

(1) 各施策項目に関する意見 P5

項目	委員意見	修正内容
第3章Ⅳ 2子育て環境の整備	屋内遊び場施設の整備に関して、高齢者の健康づくりや生涯学習については他の章に記載したらどうか。	遊び場施設は子どもの遊び場及び子育て支援を主目的としていることがわかる記載に修正。健康づくりや生涯学習については整合を図るため、後期基本計画においては他の章に記載しない。
第3章Ⅴ 1青少年健全育成の推進	現行計画に記載のある、メディア媒体に関する問題への対応について記載すべきでは。	【現状と課題】においてもメディア媒体への対応を記載しているため、基本方針にも追記修正する。
第5章Ⅱ 1効率的・効果的な行財政の運営	財産の効率的な運用に関連して、稼働していない町有地の処分・活用を検討できないか。	今後、町として検討を行っていく重要な視点として、「活用予定のない町保有地の売却や貸付」を追記修正する。

(2) 施策目標の再検討 P6~15

算出方法の表現を統一すべき。(単年度・計画期間(5年間)・累計の区別の明確化)

2 町側での再検討事項

(1) 施策目標の再検討 P16~17

達成度を測る指標として適切か指標の妥当性について再検討を行った。

項目	修正内容	理由
第1章Ⅱ 1海岸線環境下での共生	<施策目標>をサーフィン大会の特定イベントに限定せず「海の賑わい館等を活用したイベント参加者数」とする。	海のにぎわい館を活用したイベントも含め、多様な形での取組を推進する必要があり、その効果を総合的に把握する指標とするため。
第3章Ⅳ 2子育て環境の整備	<施策目標>屋内遊び場施設入場者数は掲載しない。	現時点では事業内容が確定しておらず、客観的な指標設定が難しいため。一方、今後の検討・推進が必要な取組のため主要事業には掲載する。
第3章Ⅳ 4就学支援体制の充実	<施策目標>を「就学援助の周知回数・育英制度の周知回数」とする。	既に受付期間を随時としており、年間受付回数だと評価しづらいため、分かりやすい指標に変更する。
第5章Ⅰ 1町民参画と協働	<施策目標>町公式 SNS アカウントに「LINE の友だち数」を追加する。	町民のニーズに沿った情報発信の効果を測る指標として、客観的な情報発信手段である X に加え、町民が日常的に利用する LINE の友だち数を設定することが適切であるため。

(2) 実態に即した現状と課題・方向性の追記 P18～20

項目	修正内容	理由
第1章Ⅲ 4ごみ処理体制の充実	2029年度に豊栄環境センターから新発田地域広域事務組合処理施設への移行に伴う影響(ごみ収集及び処理体制の維持)について記載する。	町民生活及び町政運営に影響を与える重要な事項であり、現状と課題を整理したうえで、今後の方向性を示す必要があるため。
第4章Ⅰ2良質な農産物の安定生産と経営安定化の支援	地場物産館の現況(老朽化)や今後の見込み(建替え等)について記載する。	
第4章Ⅲ1中小企業の活性化と東港の振興	ゴルフ場跡地の利活用にかかる現況・今後の方針を記載する。	
第3章Ⅴ 1生涯学習の展開	「芸術・スポーツ文化のまち」という表現(現行計画の記載)とする。	H19年に町が「芸術・スポーツ文化のまち」として宣言しているため。

修正内容については、次ページ以降に修正前と修正後の対照表により記載。

(記載されているページ数は第2回審議会で配布した「資料 1-1・2-1・3-1」に対応)

○各施策項目に関する意見を踏まえた修正

修正前	修正後
<p>(資料 2-1 59 ページ)</p> <p>第3章 未来を創る子どもの育成</p> <p>IV 安心して子育てできる町</p> <p>2 子育て環境の整備</p> <p>【施策の方向】</p> <p>(3) 屋内遊び場施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>いつでも子どもたちが楽しく遊べ、喜ばれる屋内遊び場施設となるよう努めます。</u> ● <u>また、保護者が気軽に利用できる子育て支援施設と、高齢者や若者を含め全世代が利用し生涯学習や健康づくりの推進施設となるよう努めます。</u> 	<p>(資料 2-1 59 ページ)</p> <p>第3章 未来を創る子どもの育成</p> <p>IV 安心して子育てできる町</p> <p>2 子育て環境の整備</p> <p>【施策の方向】</p> <p>(3) 屋内遊び場施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>いつでも子どもたちが楽しく遊べ、喜ばれる屋内遊び場施設・保護者が気軽に利用できる子育て支援施設として整備します。また、多様な学び・体験を与える場やウォーキング等が可能な健康づくりの場としても整備することにより、子どもを中心に全世代が利用できる施設となるよう、施設の有効活用を図ります。</u>
<p>第3章 未来を創る子どもの育成</p> <p>V 人生100年時代の学び</p> <p>(資料 2-1 68 ページ)</p> <p>2 青少年健全育成の推進</p> <p>【基本方針】</p> <p>青少年が自らの可能性を信じ、社会の一員として主体的に生きる力を育むために、家庭・学校・地域・行政が一体となって支援する体制整備はもとより、青少年健全育成町民会議や保護司会、民生委員児童委員協議会との協力や、行政組織等との横断的な連携を強化し、地域社会の環境の整備・充実と青少年の健全育成に向けた取組を推進します。</p>	<p>第3章 未来を創る子どもの育成</p> <p>V 人生100年時代の学び</p> <p>(資料 2-1 68 ページ)</p> <p>2 青少年健全育成の推進</p> <p>【基本方針】</p> <p>青少年が自らの可能性を信じ、社会の一員として主体的に生きる力を育むために、家庭・学校・地域・行政が一体となって支援する体制整備はもとより、青少年健全育成町民会議や保護司会、民生委員児童委員協議会との協力や、行政組織等との横断的な連携を強化し、地域社会の環境の整備・充実と青少年の健全育成に向けた取組を推進します。</p> <p><u>また、メディア媒体に起因する非行、犯罪を防止するため、メディアに関する正しい知識の啓発を行うとともに学校・家庭・地域との連携の強化を推進します。</u></p>
<p>(資料 3-1 9 ページ)</p> <p>第5章 持続可能な行財政運営</p> <p>II 将来を見据えた持続可能な行財政運営</p> <p>1 効率的・効果的な行財政の運営</p> <p>【施策の方向】</p> <p>(3) 健全な財政運営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地方財政の見える化を推進し、長期的な財政計画により財政運営の健全性を確保するとともに、効率的な財政の運営に努めます。 ● 町税の適正かつ公平な賦課徴収や行政サービスにおける受益者負担の適正化、<u>財産の効率的な運用</u>、ふるさと納税・企業版ふるさと納税制度の活用など多様な自主財源の確保に取り組み、将来に向けて必要な投資ができるよう健全で安定した財政基盤の確立を目指します。 	<p>(資料 3-1 9 ページ)</p> <p>第5章 持続可能な行財政運営</p> <p>II 将来を見据えた持続可能な行財政運営</p> <p>1 効率的・効果的な行財政の運営</p> <p>【施策の方向】</p> <p>(3) 健全な財政運営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地方財政の見える化を推進し、長期的な財政計画により財政運営の健全性を確保するとともに、効率的な財政の運営に努めます。 ● 町税の適正かつ公平な賦課徴収や行政サービスにおける受益者負担の適正化、<u>活用予定のない町保有地の売却や貸付などの財産の効率的な運用</u>、ふるさと納税・企業版ふるさと納税制度の活用など多様な自主財源の確保に取り組み、将来に向けて必要な投資ができるよう健全で安定した財政基盤の確立を目指します。

○各施策目標の算出方法を明確化(単年度・計画期間(5年間)累計・累計の区別)

修正前						修正後					
(資料 1-1 2 ページ) 第 1 章 安全で快適な生活環境創造 I 地域特性を活かしたまちづくり 1 都市近郊型の土地利用 【現状と課題】 (住宅地の充実) ・ 市街化調整区域における一般住宅の建設ニーズが多いため、農村居住空間の維持を考慮しつつ、良好な居住環境を備えた住宅団地の整備などが課題となっています。						(資料 1-1 2 ページ) 第 1 章 安全で快適な生活環境創造 I 地域特性を活かしたまちづくり 1 都市近郊型の土地利用 【現状と課題】 (住宅地の充実) ・ 市街化調整区域における <u>農家用住宅や分家住宅などの</u> 一般住宅の建設ニーズが多いため、農村居住空間の維持を考慮しつつ、良好な居住環境を備えた住宅団地の整備などが課題となっています。					
<施策目標(分野別目標)>						<施策目標(分野別目標)>					
指標名	指標の説明	算出方法	現況値(年度)	目標値(2030)	主管課	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(年度)	目標値(2030)	主管課
新規住宅地面積	住環境の整備状況を示す指標	住宅団地造成済面積	<u>4.5ha</u> (2024)	<u>7.0ha</u>	ふるさと整備課	新規住宅地面積	住環境の整備状況を示す指標	<u>地区計画を活用した住宅団地造成済面積(累計)</u>	<u>4.5ha</u> (2024)	<u>7.0ha</u>	ふるさと整備課
商業地面積	商業エリアの整備状況を示す指標	蓮野 IC 及び大夫興野 IC 周辺の商業地面積(累計)	<u>8.0ha</u> (2024)	18.0ha	ふるさと整備課	商業地面積	商業エリアの整備状況を示す指標	蓮野 IC 及び大夫興野 IC 周辺の商業地面積(累計)	<u>8.0ha</u> (2024)	18.0ha	ふるさと整備課
工業地面積	工業エリアの整備状況を示す指標	新潟東港工業地帯及びその周辺の工業地面積	<u>843ha</u> (2024)	<u>853ha</u>	ふるさと整備課	工業地面積	工業エリアの整備状況を示す指標	新潟東港工業地帯及びその周辺の工業地面積(累計)	<u>843ha</u> (2024)	<u>853ha</u>	ふるさと整備課
(資料 1-1 10 ページ) III 生活環境の整備 1 道路管理の適正化 <施策目標(分野別目標)>						(資料 1-1 10 ページ) III 生活環境の整備 1 道路管理の適正化 <施策目標(分野別目標)>					
指標名	指標の説明	算出方法	現況値(年度)	目標値(2030)	主管課	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(年度)	目標値(2030)	主管課
橋梁修繕率	老朽化した橋を法令に基づき点検修繕する指標	<u>修繕対象の修繕数</u>	<u>9.7%</u> (2024)	<u>18.2%</u>	ふるさと整備課	橋梁修繕率	老朽化した橋を法令に基づき点検修繕する指標	<u>(修繕済事業費 / 修繕対象事業費) × 100</u>	<u>9.7%</u> (2024)	<u>18.2%</u>	ふるさと整備課

舗装修繕率	傷んだ舗装の修繕を示す指数	舗装道路の全園長の内修繕を行った延長	29.8% (2024)	47.1%	ふるさと整備課
消雪パイプの整備済延長	冬期間の安全な交通確保対策の整備状況を示す指標	整備済延長(累計)	22.9km (2024)	25.4km	ふるさと整備課

(資料 1-1 12 ページ)

2 体系化された道路網の整備

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
町道改良率	町道の整備状況を示す指標	(規格改良済延長 / 全体実延長) × 100	79.8% (2024)	80.3%	ふるさと整備課
歩道整備率	通学路の歩道整備状況を示す指数	通学路歩道整備延長	1863m (2024)	2,238m	ふるさと整備課

(資料 1-1 16 ページ)

4 ごみ処理体制の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
ごみのリサイクル率	ごみの資源化の状況を示す指標	町のごみ総量に占める資源ごみの割合	8.6% (2024)	11%	生活環境課

(資料 1-1 29 ページ)

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

- 1 安心して暮らせる環境づくり
- 2 防災対策の充実

舗装修繕率	傷んだ舗装の修繕を示す指数	(<u>修繕済延長 / 修繕対象延長</u>) × 100	29.8% (2024)	47.1%	ふるさと整備課
消雪パイプの整備済延長	冬期間の安全な交通確保対策の整備状況を示す指標	整備済延長(累計)	22.9km (2024)	25.4km	ふるさと整備課

(資料 1-1 12 ページ)

2 体系化された道路網の整備

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
町道改良率	町道の整備状況を示す指標	(規格改良済延長 / 全体実延長) × 100	79.8% (2024)	80.3%	ふるさと整備課
歩道整備延長	通学路の歩道整備状況を示す指数	通学路歩道整備延長 (累計)	1863m (2024)	2,238m	ふるさと整備課

(資料 1-1 16 ページ)

4 ごみ処理体制の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
ごみのリサイクル率	ごみの資源化の状況を示す指標	(<u>町のごみ総量 / 町のごみ総量</u>) × 100	8.6% (2024)	11%	生活環境課

(資料 1-1 29 ページ)

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

- 1 安心して暮らせる環境づくり
- 2 防災対策の充実

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
防災倉庫としての機能を持たせた避難所数	防災拠点整備の進捗状況を示す指標	避難所数(累計)	9箇所 (2024)	10箇所	生活環境課

(資料 2-1 34 ページ)

4 防犯対策の充実

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
防犯カメラ稼働日数	登下校の安全確保を示す指標	稼働日数/年間日数	100% (2024)	100%	子ども教育課

(資料 1-1 36 ページ)

5 空家対策の推進

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
管理不全空家等及び家特定空家等解消件数	管理不全空家等及び特定空家等対策の効果を示す指標	管理不全空家等及び特定空家等解消件数(累計)	17件 (2020～ 2024)	20件 (2026～ 2030)	生活環境課
空家等の活用件数	空家等の活用に関する取組の効果を示す指標	空家や除却後の跡地を利用し定住した件数(累計)	20件 (2020～ 2024)	22件 (2026～ 2030)	総合政策課 生活環境課

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
防災倉庫としての機能を持つ避難所数	防災拠点整備の進捗状況を示す指標	町内における防災倉庫としての機能を持つ避難所数	9箇所 (2024)	10箇所	生活環境課

(資料 2-1 34 ページ)

4 防犯対策の充実

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
防犯カメラ稼働日数	登下校の安全確保を示す指標	$\frac{\text{年間稼働日数}}{\text{年間日数}} \times 100$	100% (2024)	100%	子ども教育課

(資料 1-1 36 ページ)

5 空家対策の推進

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
管理不全空家等及び家特定空家等解消件数	管理不全空家等及び特定空家等対策の効果を示す指標	管理不全空家等及び特定空家等解消件数(5年間の累計)	17件 (2020～ 2024)	20件 (2026～ 2030)	生活環境課
空家等の活用件数	空家等の活用に関する取組の効果を示す指標	空家や除却後の跡地を利用し定住した件数(5年間の累計)	20件 (2020～ 2024)	22件 (2026～ 2030)	総合政策課 生活環境課

(資料 2-14 ページ)

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

1 健康づくりの充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
保健推進員 経験者数	健康づくりの実 践者・普及活動の 状況を示す指標	2026 年度から 2030 年度までの委嘱者実 数	57 人 (2024)	85 人 (2030)	保健福祉 課
定期予防接 種率	予防接種による 町の免疫水準維 持状況を示す指 標	1 歳までの BCG (結 核)、2 歳までの麻し ん・風しん (1 期) 接 種終了者割合	BCG100% 麻しん風しん 100% (2024)	BCG100% 麻しん風しん 100%	保健福祉 課
		65 歳以上高齢者イン フルエンザワクチン 接種率	49.47% (2024)	55%	保健福祉 課

(資料 2-112 ページ)

3 成人保健・高齢者保健事業の充実

【基本方針】

町民一人ひとりが主体的に、生活習慣病予防・重症化予防に積極的に取り組むことができるよう支
援します。

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
国保特定健 診受診率 (40 代 50 代)	健康の維持・増進 活動の状況を示 す指標	受診者数/対象者数	42.98% (2023)	60%	保健福祉課
胃がん検診 受診率 (40~ 60 代)		受診者数/町 40~60 代人口	54.4% (2024)	60%	保健福祉課

(資料 2-14 ページ)

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

1 健康づくりの充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
保健推進員 経験者数	健康づくりの実 践者・普及活動の 状況を示す指標	2020 年度から 2030 年度までの委嘱者実 数	57 人 (2020~ 2024)	85 人 (2020~ 2030)	保健福祉課
定期予防接 種率	予防接種による 町の免疫水準維 持状況を示す指 標	1 歳までの BCG (結 核)、2 歳までの麻し ん・風しん (1 期) 接 種終了者割合	BCG100% 麻しん風しん 100% (2024)	BCG100% 麻しん風しん 100%	保健福祉課
		65 歳以上高齢者イン フルエンザワクチン 接種率	49.5% (2024)	55%	保健福祉課

(資料 2-112 ページ)

3 成人保健・高齢者保健事業の充実

【基本方針】

町民一人ひとりが生活習慣病予防・重症化予防に主体的かつ積極的に取り組むことができるよう支援
します。

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
国保特定健 診受診率 (40 代 50 代)	健康の維持・増進 活動の状況を示 す指標	(受診者数/対象者 数) × 100	43.4% (2024)	60%	保健福祉課
胃がん検診 受診率 (40~ 60 代)		(受診者数/町 40~ 60 代人口) × 100	54.4% (2024)	60%	保健福祉課

(資料 2-1 17 ページ)

5 歯科保健の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
8020 運動を達成している者の割合	全ての年代における歯の健康維持増進の状況を示す指標	75～84歳で自分の歯を20本以上持っている者(介護予防・日常生活圏ニーズ調査)	36.4% (2023)	65%	保健福祉課 長寿支援課

(資料 2-1 19 ページ)

6 医療体制の確立

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
かかりつけ医(内科)がある者の割合	町民の受療行動及び医療機関の充実状況を示す指標	かかりつけ医がある20歳以上の割合(町民の健康に関するアンケート調査)	68.77% (2023)	80%	保健福祉課

(資料 2-1 21 ページ)

7 国民健康保険事業の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
口座振替率	口座振替を行っている納税義務者の割合を示す指標	(口座振替者/普通徴収者)×100	60.3% (2024)	65.0%	町民課

(資料 2-1 30 ページ)

Ⅲ 幸せに暮らせる福祉のまちづくり

3 障がい者福祉の充実

(資料 2-1 17 ページ)

5 歯科保健の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
8020 運動を達成している者の割合	全ての年代における歯の健康維持増進の状況を示す指標	75～84歳で自分の歯を20本以上持っている者の割合(介護予防・日常生活圏ニーズ調査)	36.4% (2023)	65%	保健福祉課 長寿支援課

(資料 2-1 19 ページ)

6 医療体制の確立

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
かかりつけ医(内科)がある者の割合	町民の受療行動及び医療機関の充実状況を示す指標	かかりつけ医がある20歳以上の割合(町民の健康に関するアンケート調査)	68.8% (2023)	80%	保健福祉課

(資料 2-1 21 ページ)

7 国民健康保険事業の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
国保税口座振替率	口座振替を行っている納税義務者の割合を示す指標	(口座振替者/普通徴収者)×100	60.3% (2024)	65.0%	町民課

(資料 2-1 30 ページ)

Ⅲ 幸せに暮らせる福祉のまちづくり

3 障がい者福祉の充実

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
障がい福祉サービス利用率	障害者手帳所持者におけるサービス利用状況を示す指標	利用者数（18歳以上65歳未満）／手帳所持者数（18歳以上65歳未満）	47.07% (2024)	50.0%	保健福祉課
地域生活支援事業利用率	障害者手帳所持者における地域生活支援事業の利用状況を示す指標	利用者数／手帳所持者数	35.03% (2024)	35.0%	保健福祉課
障がい児通所支援事業利用率	障害者手帳所持者におけるサービス利用状況を示す指標	利用者数（18歳未満）／手帳所持者（18歳未満）	52.08% (2024)	55.0%	保健福祉課

（資料 2-1 33 ページ）

第3章 未来を創る子どもの育成

I 学校・家庭・地域の協働

1 協働体制の構築

【現状と課題】

（基盤組織の体制強化）

・全国的に広がる少子高齢化や人口減少社会の加速化、当町でも広がりつつある地域のつながりの希薄化により、子どもを取り巻く地域の教育力が衰退しており、学校や家庭が抱える課題も複雑化・困難化していることから、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や子どもたちの成長を支えていく必要があります。

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
協働事業の実現割合	協働体制の活動状況を示す指標	$\frac{\text{実現した活動回数}}{\text{総活動回数}} \times 100$ (学校からの依頼+学校への提案)	100% (2024)	100%	社会教育課

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
障がい福祉サービス利用率	障害者手帳所持者におけるサービス利用状況を示す指標	$\frac{\text{利用者数（18歳以上65歳未満）}}{\text{手帳所持者数（18歳以上65歳未満）}} \times 100$	47.1% (2024)	50.0%	保健福祉課
地域生活支援事業利用率	障害者手帳所持者における地域生活支援事業の利用状況を示す指標	$\frac{\text{利用者数}}{\text{手帳所持者数}} \times 100$	35.0% (2024)	35.0%	保健福祉課
障がい児通所支援事業利用率	障害者手帳所持者におけるサービス利用状況を示す指標	$\frac{\text{利用者数（18歳未満）}}{\text{手帳所持者（18歳未満）}} \times 100$	52.1% (2024)	55.0%	保健福祉課

（資料 2-1 33 ページ）

第3章 未来を創る子どもの育成

I 学校・家庭・地域の協働

1 協働体制の構築

【現状と課題】

（基盤組織の体制強化）

・全国的に広がる少子高齢化や人口減少社会の加速化や、当町でも広がりつつある地域のつながりの希薄化、学校や家庭が抱える課題の複雑化・困難化に対応していくため、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や子どもたちの成長を支えていく必要があります。

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
協働事業の実現割合	学校と地域学校協働本部との協働体制の活動状況を示す指標	地域学校協働本部における総活動数（学校から依頼を受けた活動と学校へ提案した活動の合計数）のうち実現できた活動の割合	100% (2024)	100%	社会教育課

学校運営協議会開催割合	学校運営協議会の開催状況を示す指標	$\frac{\text{協議会開催回数}}{4 \text{回} \times 5 \text{校園}} \times$ 町内の学校園における協議会開催の割合	140% (2024)	100%	教育未来課
--------------------	-------------------	---	----------------	------	-------

学校運営協議会開催回数	学校運営協議会の開催状況を示す指標	学校運営協議会を町内の学校園で開催した回数	27回 (2024)	20回	教育未来課
--------------------	-------------------	-----------------------	---------------	-----	-------

(資料 2-1 40 ページ)

- II 情報化社会を切り拓く子どもの育成
1 科学技術の進展に対応できる力の伸長

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課	
プログラミングに対する興味関心の高まりの割合	ICT 教育の推進を示す指標	$\frac{\text{肯定的評価者数}}{\text{回答者総数}} \times 100$	小	— (2024)	80%	教育未来課
			中	— (2024)	70%	

(資料 2-1 40 ページ)

- II 情報化社会を切り拓く子どもの育成
1 科学技術の進展に対応できる力の伸長

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課	
プログラミングに対する興味関心の高まりの割合	ICT 教育の推進を示す指標	$\frac{\text{肯定的評価者数}}{\text{回答者総数}} \times 100$ <small>(プログラミング授業実施後アンケート)</small>	小	— (2024)	80%	教育未来課
			中	— (2024)	70%	

(資料 2-1 42 ページ)

- 2 世界とつながる力の伸長

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
英語の上達意欲に対する肯定的評価の割合	英語教育の充実度を示す指標	$\frac{\text{肯定的評価生徒数}}{\text{中学2年生徒数}} \times 100$	87.5% (2024)	90%	教育未来課

(資料 2-1 42 ページ)

- 2 世界とつながる力の伸長

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
英語の上達意欲に対する肯定的評価の割合	英語教育の充実度を示す指標	$\frac{\text{肯定的評価生徒数}}{\text{中学2年生徒数}} \times 100$ <small>(オンライン国際交流後のアンケート調査)</small>	87.5% (2024)	90%	教育未来課

(資料 2-1 48-49 ページ)

III 教育環境の整備・充実

1 施設の経年劣化等への対応

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値	主管課
長寿命化計画に基づき長寿命化が図られた施設	学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めていくための指標	計画に基づく実施 (5年間の累計数)	3 (2021～ 2025)	3 (2026～ 2030)	子ども教育課
	社会教育及び体育施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めてい	計画に基づく実施 (累計数)	3 (2024)	3	社会教育課 図書館

(資料 2-1 51 ページ)

2 支援を必要とする子どもたちへの対応

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
教育支援センター「フレンドルーム」開設割合	支援環境の充実度を示す指標	$\frac{\text{フレンドルーム開設日}}{\text{小中学校授業日}} \times 100$	100% (2024)	100%	教育未来課
校内教育支援センターの設置状況		$\frac{\text{設置校数}}{\text{小中学校総数}} \times 100$	50% (2024)	100%	

(資料 2-1 48-49 ページ)

III 教育環境の整備・充実

1 施設の経年劣化等への対応

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値	主管課
長寿命化計画に基づき長寿命化が図られた施設	学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めていくための指標	計画に基づく実施 (累計数)	3 (2024)	6	子ども教育課
	社会教育及び体育施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めてい	計画に基づく実施 (累計数)	1 (2024)	2	社会教育課 図書館

(資料 2-1 51 ページ)

2 支援を必要とする子どもたちへの対応

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
教育支援センター「フレンドルーム」開設割合	支援環境の充実度を示す指標	$\frac{\text{(フレンドルーム開設日/小中学校授業日)} \times 100}{100}$	100% (2024)	100%	教育未来課
校内教育支援センターの設置状況		$\frac{\text{(設置校数/小中学校総数)} \times 100}{100}$	50% (2024)	100%	

(資料 2-1 53 ページ)

3 学校内外での安全確保への対応

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
防犯カメラ稼働日数(再掲)	登下校の安全確保を示す指標	稼働日数/年間日数	100% (2024)	100%	子ども教育課
歩道整備率(再掲)	通学路の歩道整備状況を示す指標	通学路歩道整備延長	1863m (2024)	2238m	ふるさと整備課

(資料 2-1 66 ページ)

V 人生 100 年時代の学び

1 生涯学習の展開

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
生涯学習事業参加者満足度	生涯学習の充実度を示す指標 (アンケート)	「満足」回答者数/回答者総数	100% (2024)	96.0%	社会教育課

(資料 1-1 39 ページ)

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

1 担い手の確保・育成と生産基盤の整備

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
新規就農者の確保	新規就農者の状況を示す指標	認定新規就農者となった人数 (5年間合計)	延べ7人 (2020~ 2024)	延べ10人 (2026~ 2030)	産業観光課

(資料 1-1 42 ページ)

2 良質な農産物の安定生産と経営安定化の支援

<施策目標 (分野別目標)>

(資料 2-1 53 ページ)

3 学校内外での安全確保への対応

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
防犯カメラ稼働日数(再掲)	登下校の安全確保を示す指標	(稼働日数/年間日数) ×100	100% (2024)	100%	子ども教育課
歩道整備延長(再掲)	通学路の歩道整備状況を示す指標	通学路歩道整備延長 (累計)	1863m (2024)	2238m	ふるさと整備課

(資料 2-1 66 ページ)

V 人生 100 年時代の学び

1 生涯学習の展開

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
生涯学習事業参加者満足度	生涯学習の充実度を示す指標 (アンケート)	(「満足」回答者数/回答者総数) ×100	100% (2024)	96.0%	社会教育課

(資料 1-1 39 ページ)

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

1 担い手の確保・育成と生産基盤の整備

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
新規就農者の確保	新規就農者の状況を示す指標	認定新規就農者となった人数 (5年間の累計)	7人 (2020~ 2024)	10人 (2026~ 2030)	産業観光課

(資料 1-1 42 ページ)

2 良質な農産物の安定生産と経営安定化の支援

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
担い手の経営安定化	担い手の状況を示す指標	基本構想水準を達成する経営体数	36 経営体 (2024)	57 経営体	産業観光課

(資料 1-1 50 ページ)

III 地域の未来をけん引する商工業

1 中小企業の活性化と新潟東港の振興

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
町内起業・創業企業数	町内における地域経済の活性化の状況を示す指標	聖籠町小規模企業起業・創業支援事業補助金の交付件数	延べ (法人)6 社 (個人)15 社 (2020～24 年)	延べ (法人)5 社 (個人)15 社 (2026～30 年)	産業観光課
新潟東港工業地帯等への設備投資数（5年間累計）	町内における産業活動の状況を示す指標	東港工業地帯等の立地企業による新規進出または規模拡大の件数	37 件 (2020～2024)	40 件 (2026～ 2030)	東港振興室

(資料 1-1 53 ページ)

2 地域に根ざす多様な産業の連携・協働

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
特産品の開発	農産物を利用した付加価値の高い加工品・特産品の開発	農産物加工センターでの特産品の開発個数 (5年間累計)	0 商品 (2024)	8 商品	産業観光課 東港振興室

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
担い手の経営安定化	担い手の状況を示す指標	基本構想水準※を達成する経営体数	36 経営体 (2024)	57 経営体	産業観光課

※注釈を追加

1 基本構想水準：農業経営基盤強化促進法第 6 条に基づき、町が定めている「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」における効率的かつ安定的な農業経営とされる基準。

(資料 1-1 50 ページ)

III 地域の未来をけん引する商工業

1 中小企業の活性化と新潟東港の振興

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
町内起業・創業企業数	町内における地域経済の活性化の状況を示す指標	聖籠町小規模企業起業・創業支援事業補助金の交付件数（5年間累計）	(法人)6 社 (個人)15 社 (2020～24 年)	(法人)5 社 (個人)15 社 (2026～30 年)	産業観光課
新潟東港工業地帯等への設備投資数	町内における産業活動の状況を示す指標	東港工業地帯等の立地企業による新規進出または規模拡大の件数（5年間累計）	37 件 (2020～ 2024)	40 件 (2026～ 2030)	東港振興室

(資料 1-1 53 ページ)

2 地域に根ざす多様な産業の連携・協働

<施策目標（分野別目標）>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
特産品の開発	農産物を利用した付加価値の高い加工品・特産品の開発・製造の促進状況を示す指標	農産物加工センターでの特産品の開発個数 (5年間累計)	0 商品 (2020～ 2024)	8 商品 (2026～ 2030)	産業観光課 東港振興室

○指標の妥当性を再検討し、適切な指標へ修正

修正前						修正後					
(資料 1-1 5 ページ)						(資料 1-1 5 ページ)					
II 自然環境との共生						II 自然環境との共生					
1 海岸線環境下での共生						1 海岸線環境下での共生					
＜施策目標（分野別目標）＞						＜施策目標（分野別目標）＞					
指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課	指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
植樹面積	保安林事業による植樹面積	植樹した面積 (5年間の累計)	<u>150 m²</u> (2024)	1,000 m ² (2026～2030)	産業観光課	植樹面積	保安林事業による植樹面積	植樹した面積 (5年間の累計)	<u>150 m²</u> <u>(2020～2024)</u>	1,000 m ² (2026～2030)	産業観光課
海のレジャー・スポーツイベント参加者数	海洋レクリエーション施設を核としたレジャー・スポーツイベントの参加者数	聖籠町長杯サーフィン大会来場者数 レジャーイベントの年間参加者数	<u>613 人</u> (2024)	<u>850 人</u>	産業観光課	海のレジャー・スポーツイベント参加者数	海洋レクリエーション施設を核としたレジャー・スポーツイベントの参加者数	<u>海のにぎわい館等を活用したイベントの参加者数</u>	<u>4,796 人</u> (2024)	<u>5,000 人</u>	産業観光課
(資料 2-1 59 ページ)						(資料 2-1 59 ページ)					
2 子育て環境の整備						2 子育て環境の整備					
＜施策目標（分野別目標）＞						＜施策目標（分野別目標）＞					
指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課	指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
子育てしやすい町だと思える保護者の割合	子育て環境に対する評価を示す指標	子ども・子育て支援計画に関するニーズ調査で「子育てしやすい町だと思える」「どちらか」というと子育てしやすい町だと思える」と回答した割合	<u>67.2%</u> (2023)	<u>70%</u>	子ども教育課	子育てしやすい町だと思える保護者の割合	子育て環境に対する評価を示す指標	子ども・子育て支援計画に関するニーズ調査で「子育てしやすい町だと思える」「どちらか」というと子育てしやすい町だと思える」と回答した割合	<u>67.2%</u> (2023)	<u>70%</u>	子ども教育課

児童クラブにおける待機児童数	就労に対応した子育て環境の整備状況を示す指標	入会申請者数－入会者数	0人 (2024)	0人	子ども教育課
屋内遊び場入場者数	利用状況を示す指標	年間入場者数	＝	40,000人	子ども教育課

(資料 2-1 63 ページ)

4 就学支援体制の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
就学援助の受付期間	必要となった際の制度の利用しやすさを示す指標	年間受付回数	随時	随時	子ども教育課
育英制度の受付期間		年間受付回数	随時	随時	子ども教育課

第5章 持続可能な行財政運営

I 多様な人々がつながり、誰もが活躍できる地域づくり

1 町民の参画と協働

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
町公式 SNS アカウントのフォロワー数	町政情報提供が町民ニーズに沿ったものとなっているかを測る指標	町公式 SNS (X) アカウントのフォロワー数	1070人 (2024)	1,500人	総務課
町民説明会など広聴会の参加割合	まちづくりの関心度の状況を示す指標	参加者数 / 開催集落世帯数	10% (2024)	20%	総務課

児童クラブにおける待機児童数	就労に対応した子育て環境の整備状況を示す指標	入会申請者数－入会者数	0人 (2024)	0人	子ども教育課
(削除)					

(資料 2-1 63 ページ)

4 就学支援体制の充実

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
就学援助の周知回数	制度の周知を目的とした取組の状況を示す指標	広報等掲載回数	1回	2回	子ども教育課
育英制度の周知回数		広報等掲載回数	1回	2回	子ども教育課

第5章 持続可能な行財政運営

I 多様な人々がつながり、誰もが活躍できる地域づくり

1 町民の参画と協働

<施策目標 (分野別目標)>

指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (年度)	目標値 (2030)	主管課
町公式 SNS アカウントのフォロワー数	町政情報提供が町民ニーズに沿ったものとなっているかを測る指標	町公式 SNS (X) アカウントのフォロワー数	1070人 (2024)	1,500人	総務課
		町公式 LINE の友だち数	3,890人 (2026.1)	6,000人	総務課
町民説明会など広聴会の参加割合	まちづくりの関心度の状況を示す指標	(参加者数 / 開催集落世帯数) × 100	10% (2024)	20%	総務課

○実態に即した現状と課題・方向性の追記

修正前	修正後
<p>(資料 1-1 16 ページ)</p> <p>第 1 章安全で快適な生活環境の創造</p> <p>Ⅲ 生活環境の整備</p> <p>4 ごみ処理体制の充実</p> <p>【現状と課題】</p> <p>(ごみの減量化・資源化の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃やせるごみについては、ごみ減量策の一環として、一定量以上のごみ処理は有料化する超過従量制による指定袋制度(可燃ごみ排出指定制度)を導入してごみの減量化を推進しています。併せて、ごみの資源化促進事業への取組により、家庭から排出される可燃ごみは年度ごとに減少傾向にあります。 ごみの資源化促進事業として、現在 9 分別で収集を行っており、資源ごみは、ペットボトル・空き缶(アルミ・スチール)・牛乳パック・ガラスびん・プラスチック製容器包装・新聞紙・雑誌・ダンボールであり、回収強化を図っています。 <p>(処理施設等の管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物排出抑制及び再生利用などの仕組みや、4R(排出抑制・再利用・再資源化・発生回避)推進対策の周知を行い、容器包装リサイクル法に基づき分別収集を行っています。資源ごみの回収も順調に推移しており、今後は、リサイクル分別施設の維持管理を適正に行う必要があります。 <p>【施策の方向】</p> <p>(2) 処理施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 容器包装リサイクル法に基づく分別収集を行い、焼却施設に隣接するペットボトル・プラスチックの分別施設の適正な維持管理を要請します。 	<p>(資料 1-1 16 ページ)</p> <p>第 1 章安全で快適な生活環境の創造</p> <p>Ⅲ 生活環境の整備</p> <p>4 ごみ処理体制の充実</p> <p>【現状と課題】</p> <p>(ごみの減量化・資源化の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃やせるごみについては、ごみ減量策の一環として、一定量以上のごみ処理は有料化する超過従量制による指定袋制度(可燃ごみ排出指定制度)を導入してごみの減量化を推進しています。併せて、ごみの資源化促進事業への取組により、家庭から排出される可燃ごみは年度ごとに減少傾向にあります。 ごみの資源化促進事業として、現在 13 分別で収集を行っており、資源ごみは、ペットボトル・空き缶(アルミ・スチール)・牛乳パック・ガラスびん・プラスチック製容器包装・新聞紙・雑誌・ダンボールであり、回収強化を図っています。 <p>(処理施設等の管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物排出抑制及び再生利用などの仕組みや、4R(排出抑制・再利用・再資源化・発生回避)推進対策の周知を行い、容器包装リサイクル法に基づき分別収集を行っています。資源ごみの回収も順調に推移しており、今後は、リサイクル分別施設の維持管理を適正に行う必要があります。 ● <u>豊栄環境センターの開鎖に伴い、収集するごみは 2029 年度から新発田地域広域事務組合のごみ処理施設で処理することとなるため、ごみ処理施設変更後のごみ収集及び処理について周知し、ごみ収集及び処理を維持する必要があります。</u> <p>【施策の方向】</p> <p>(2) 処理施設の維持管理等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 容器包装リサイクル法に基づく分別収集を行い、焼却施設に隣接するペットボトル・プラスチックの分別施設の適正な維持管理を要請します。 ● <u>豊栄環境センター開鎖後のごみ収集及び処理を維持するため、豊栄郷清掃施設処理組合、新発田</u>

地域広域事務組合及び収集運搬委託事業者と協議し、遅滞なくごみ処理施設の変更を実施します。

(資料 2-1 65 ページ)

第3章未来を創る子どもの育成

V人生 100年時代の学び

1 生涯学習の展開

【現状と課題】

・ 「芸術・スポーツ文化のまち」として、生涯学習活動の活性化を図るため、優れた技能を有する人材への支援と、そのための仕組みづくりが重要です。

(資料 1-1 41 ページ)

第4章豊かさと活力を創出する産業の振興

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

2 良質な農産物の安定生産と経営安定化の支援

【現状と課題】

(高付加価値品の生産・販売促進)

・ 食の安全・安心志向がますます強まる中、減農薬減化学肥料栽培が求められ、有機質資源を活用した栽培も注目されています。また、農産物加工センターを有効活用した聖籠産農産物を原料とする加工商品の開発などの6次産業化や農産物のブランド化など、付加価値を高めるための取組が必要とされています。

・ ふるさと納税制度 などを通じ、農産物のPRや販路の拡大に積極的に取り組む農業者への支援が必要とされています。

・ 聖籠地場物産館について、老朽化の著しい現行の建物の建替えが必要となっています。

【施策の方向】

(2) 高付加価値品の生産・販売促進

● 消費者ニーズに応じた売れる農産物の生産や有機栽培、個人でのブランド展開など、高付加価値品の生産に積極的に取り組む農業者を支援するとともに、農産物加工センターを有効活用した特産品の開発を積極的に推進します。

● 本町農産物の安全・高品質を生産者等が自ら消費者にアピールし、顧客の確保や販路の拡大を図る取組への支援を進めます。

● 老朽化の著しい聖籠地場物産館の建物を建て替え、利便性や魅力の向上を通じて、地場農産物の販売を促進します。

(資料 2-1 65 ページ)

第3章未来を創る子どもの育成

V人生 100年時代の学び

1 生涯学習の展開

【現状と課題】

・ 「芸術とスポーツが育む、心豊かな聖籠町」として、生涯学習活動の活性化を図るため、優れた技能を有する人材への支援と、そのための仕組みづくりが重要です。

(資料 1-1 41 ページ)

第4章豊かさと活力を創出する産業の振興

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

2 良質な農産物の安定生産と経営安定化の支援

【現状と課題】

(高付加価値品の生産・販売促進)

・ 食の安全・安心志向がますます強まる中、減農薬減化学肥料栽培が求められ、有機質資源を活用した栽培も注目されています。また、農産物加工センターを有効活用した聖籠産農産物を原料とする加工商品の開発などの6次産業化や農産物のブランド化など、付加価値を高めるための取組が必要とされています。

・ ふるさと納税制度 などを通じ、農産物のPRや販路の拡大に積極的に取り組む農業者への支援が必要とされています。

【施策の方向】

(2) 高付加価値品の生産・販売促進

● 消費者ニーズに応じた売れる農産物の生産や有機栽培、個人でのブランド展開など、高付加価値品の生産に積極的に取り組む農業者を支援するとともに、農産物加工センターを有効活用した特産品の開発を積極的に推進します。

● 本町農産物の安全・高品質を生産者等が自ら消費者にアピールし、顧客の確保や販路の拡大を図る取組への支援を進めます。

<p>(資料 1-1 50 ページ)</p> <p>Ⅲ地域の未来をけん引する商工業</p> <p>1 中小企業の活性化と新潟東港の振興</p> <p>【現状と課題】</p> <p>(新潟東港の振興)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟東港工業地帯の未操業企業への早期操業及び既立地企業の新たな設備投資について、継続的に促進していくことが重要となっています。 <p>【施策の方向】</p> <p>(3) 新潟東港の振興と港湾機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度の周知や企業への訪問活動等により早期進出と設備投資を促すとともに、時代の趨勢(すうせい)に合わせた優遇制度の継続的な見直しを行います。 他自治体及び関係機関との連携を強化し、新潟東港の首都圏港湾バックアップ機能のPR等や、老朽化対策の促進により、新潟東港地域の発展を促進します。 県内外の企業に対し、新潟東港地域の優位性を広くPRすることで新潟港(東港区)の利用促進を図ります。 	<p>(資料 1-1 50 ページ)</p> <p>Ⅲ地域の未来をけん引する商工業</p> <p>1 中小企業の活性化と新潟東港の振興</p> <p>【現状と課題】</p> <p>(新潟東港の振興)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟東港工業地帯の未操業企業への早期操業及び既立地企業の新たな設備投資について、継続的に促進していくことが重要となっています。 <u>ゴルフ場跡地について、工業用地としての利活用促進が重要となっています。</u> <p>【施策の方向】</p> <p>(3) 新潟東港の振興と港湾機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度の周知や企業への訪問活動等により早期進出と設備投資を促すとともに、時代の趨勢(すうせい)に合わせた優遇制度の継続的な見直しを行います。 他自治体及び関係機関との連携を強化し、新潟東港の首都圏港湾バックアップ機能のPR等や、老朽化対策の促進により、新潟東港地域の発展を促進します。 県内外の企業に対し、新潟東港地域の優位性を広くPRすることで新潟港(東港区)の利用促進を図ります。 <u>ゴルフ場跡地が早期に工業用地として整備され、企業進出が促進されるよう関係者へ要望します。</u>
---	--

○【その他】施策の方向と主要事業の整合性を図る修正

修正前			修正後		
(資料 2-1 45 ページ) 第1章 未来を創る子どもの育成 II 情報化社会を切り拓く子どもの育成 3 子どもたちの主体的な社会参画			(資料 2-1 45 ページ) 第2章 未来を創る子どもの育成 II 情報化社会を切り拓く子どもの育成 3 子どもたちの主体的な社会参画		
主要事業名	事業の説明	担当課	主要事業名	事業の説明	担当課
<u>学校支援事業</u> <u>(再掲)</u>	<u>教員の資質・能力向上のため、専門機関と連携した研修を実施し、園、小、中学校で行われる教育の充実を図ります。</u>	<u>教育未来課</u>	<u>地域教育プログラム推進事業</u>	<u>子どもたちが地域を学び、自分たちにできることを考え、行動に移す力を育む地域教育プログラムの充実を図ります。</u>	<u>教育未来課</u>